

平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月10日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東

コード番号 6323 URL http://www.rorze.com

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤代 祥之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 岩瀬 好啓 (TEL) 084-960-0001

四半期報告書提出予定日 平成30年10月15日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日~平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	15, 983	△54.8	2, 567	△23. 0	2, 779	△16.2	2, 229	4. 1
30年2月期第2四半期	35, 347	281.6	3, 334	55. 2	3, 314	53. 7	2, 142	30. 5

(注)包括利益 31年2月期第2四半期 1,435百万円 (△43.7%) 30年2月期第2四半期 2.548百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	129 01	128 97
30年2月期第2四半期	123 95	-

(注) 平成30年2月期第2四半期の包括利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「一」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	40, 191	21, 702	45. 9
30年2月期	33, 902	20, 847	50. 2

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 18,440百万円 30年2月期 17,006百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
30年2月期	_	0 00	_	20 00	20 00				
31年2月期	_	0 00							
31年2月期(予想)			I	25 00	25 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日~平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	36, 363	△30. 4	5,057	19. 4	5,042	14. 5	3,711	35. 3	214 76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動:無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年2月期2Q	17, 640, 000株	30年2月期	17, 640, 000株
31年2月期2Q	358, 475株	30年2月期	358, 395株
31年2月期2Q	17, 281, 572株	30年2月期2Q	17, 281, 605株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1) 経営成績に関する説明	. 2
(2) 財政状態に関する説明	. 2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	. 3
(1)四半期連結貸借対照表	. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	. 5
四半期連結損益計算書	. 5
四半期連結包括利益計算書	. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	. 7
(継続企業の前提に関する注記)	. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	
3. 補足情報	. 6
生産、受注及び販売の状況	. 0

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資が堅調に推移し成長が持続したものの、米国の保護主義に端を発する米中間における貿易摩擦の激化などにより、 先行きは不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、IoT時代の到来に伴う世界のデータ通信量の飛躍的な増加を背景に、データセンター向けの半導体需要が旺盛であったことから、市況は好調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、メモリーメーカーによる3次元構造のNANDフラッシュメモリーやDRAMの生産拡大に向けた設備投資が積極的に行われたことにより、EFEMなどの受注及び販売が好調に推移いたしました。しかし、前期の特需でありました韓国子会社におけるガラス基板関連自動化装置の大量受注の納入が完了したことにより、連結売上高は前年同期比で減収となりました。

損益面につきましては、上記の特需が超短期間での納品であったことによるコスト増加の要因が解消されたことに加え、相対的に利益率が高い半導体関連装置の売上高が増加したことから利益率は大幅に改善したものの、営業利益及び経常利益金額は前年同期比で減益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高15,983百万円(前年同期比54.8%減)、 営業利益2,567百万円(前年同期比23.0%減)、経常利益2,779百万円(前年同期比16.2%減)、 親会社株主に帰属する四半期純利益2,229百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業の売上高は15,822百万円(前年同期比55.0%減)、セグメント利益は2,794百万円(前年同期比22.0%減)となりました。

ライフサイエンス事業の売上高は161百万円(前年同期比14.6%減)、セグメント損失は43百万円(前年同期はセグメント損失69百万円)となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「半導体・液晶関連装置事業」としていた報告セグメントの名称を「半導体・FPD関連装置事業」に変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ6,288百万円増加し、40,191百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加2,927百万円、受取手形及び売掛金の増加1,624百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ5,432百万円増加し、18,488百万円となりました。これは主に、借入金の増加4,528百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ855百万円増加し、21,702百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加1,853百万円、非支配株主持分の減少587百万円及び為替換算調整勘定の減少335百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成30年4月10日発表の「平成30年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 652, 351	9, 142, 667
受取手形及び売掛金	7, 734, 283	9, 358, 932
商品及び製品	466, 220	340, 977
仕掛品	1, 632, 620	1, 891, 180
原材料及び貯蔵品	5, 321, 677	8, 116, 073
繰延税金資産	571, 923	764, 329
その他	452, 247	380, 750
貸倒引当金	△12, 317	△17, 774
流動資産合計	24, 819, 008	29, 977, 137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 470, 867	3, 348, 476
土地	2, 614, 769	2, 576, 140
その他(純額)	1, 823, 246	3, 145, 177
有形固定資産合計	7, 908, 884	9, 069, 795
無形固定資産	245, 913	252, 732
投資その他の資産		
投資有価証券	412, 605	309, 940
繰延税金資産	5, 641	78, 797
その他	585, 601	574, 874
貸倒引当金	△74, 841	△72, 167
投資その他の資産合計	929, 006	891, 444
固定資産合計	9, 083, 804	10, 213, 972
資産合計	33, 902, 812	40, 191, 110

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)	
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	2, 719, 676	3, 092, 992	
短期借入金	4, 425, 842	7, 307, 803	
未払法人税等	605, 771	1, 092, 122	
賞与引当金	297, 135	483, 424	
役員賞与引当金	18,000	9,000	
製品保証引当金	803, 294	691, 109	
その他	895, 621	902, 385	
流動負債合計	9, 765, 340	13, 578, 837	
固定負債			
長期借入金	2, 659, 520	4, 306, 334	
繰延税金負債	143, 180	56, 746	
役員退職慰労引当金	180, 631	180, 279	
退職給付に係る負債	190, 971	245, 192	
資産除去債務	111, 566	109, 562	
その他	4, 347	11, 213	
固定負債合計	3, 290, 216	4, 909, 326	
負債合計	13, 055, 557	18, 488, 164	
純資産の部			
株主資本			
資本金	982, 775	982, 775	
資本剰余金	1, 484, 948	1, 470, 863	
利益剰余金	14, 188, 544	16, 042, 037	
自己株式	△53, 393	△53, 592	
株主資本合計	16, 602, 873	18, 442, 083	
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	205, 084	135, 344	
為替換算調整勘定	198, 122	△137, 278	
その他の包括利益累計額合計	403, 206	△1, 933	
新株予約権	13, 102	21, 837	
非支配株主持分	3, 828, 071	3, 240, 958	
純資産合計	20, 847, 255	21, 702, 946	
負債純資産合計	33, 902, 812	40, 191, 110	

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(11=:114)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
売上高	35, 347, 321	15, 983, 676
売上原価	29, 419, 800	11, 166, 051
売上総利益	5, 927, 520	4, 817, 625
販売費及び一般管理費	2, 592, 885	2, 250, 280
営業利益	3, 334, 634	2, 567, 344
営業外収益		
受取利息	2, 532	13, 216
為替差益	_	211, 598
売電収入	38, 712	40, 262
デリバティブ利益	42, 265	_
補助金収入	1,000	1,000
その他	20, 362	43, 706
営業外収益合計	104, 872	309, 784
営業外費用		
支払利息	20, 362	11, 302
為替差損	75, 947	_
デリバティブ損失	_	63, 319
売電費用	18, 798	15, 565
その他	9,672	7, 708
営業外費用合計	124, 781	97, 896
経常利益	3, 314, 726	2, 779, 232
特別利益		
固定資産売却益	4, 043	11,016
段階取得に係る差益	50, 474	_
特別利益合計	54, 517	11,016
特別損失		
投資有価証券売却損	1	_
固定資産売却損	270	291
固定資産除却損	78	27, 328
特別損失合計	350	27, 619
税金等調整前四半期純利益	3, 368, 893	2, 762, 628
法人税、住民税及び事業税	833, 397	1, 064, 130
法人税等調整額	△58, 282	△398, 541
法人税等合計	775, 114	665, 589
四半期純利益	2, 593, 778	2, 097, 039
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	451, 765	△132, 412
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 142, 012	2, 229, 451
		·

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
四半期純利益	2, 593, 778	2, 097, 039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37, 510	△69, 740
為替換算調整勘定	△83, 126	△591, 633
その他の包括利益合計	△45, 615	△661, 374
四半期包括利益	2, 548, 162	1, 435, 664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2, 105, 616	1, 824, 310
非支配株主に係る四半期包括利益	442, 545	△388, 645

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更)

在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号(顧客との契約から生じる収益)を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	٨٩١	調整額	四半期連結
	半導体・ F P D 関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	#	(注) 1	合計	(注) 2	財務諸表計上額
売上高							
外部顧客への売上高	35, 158, 224	189, 096	35, 347, 321	_	35, 347, 321	_	35, 347, 321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40, 875	-	40, 875	_	40, 875	△40, 875	_
計	35, 199, 100	189, 096	35, 388, 196	_	35, 388, 196	△40, 875	35, 347, 321
セグメント利益 又は損失 (△)	3, 583, 313	△69, 854	3, 513, 458	△35, 388	3, 478, 070	△143, 436	3, 334, 634

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△143,436千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	ا⇒ ۸	調整額	四半期連結
	半導体・ F P D 関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計	(注) 1	合計	(注) 2	財務諸表計上額
売上高							
外部顧客への売上高	15, 822, 169	161, 506	15, 983, 676	_	15, 983, 676	_	15, 983, 676
セグメント間の内部 売上高又は振替高	456	1	456	3, 584	4, 040	△4, 040	_
計	15, 822, 626	161, 506	15, 984, 133	3, 584	15, 987, 717	△4, 040	15, 983, 676
セグメント利益 又は損失 (△)	2, 794, 737	△43, 325	2, 751, 412	△43, 351	2, 708, 060	△140, 716	2, 567, 344

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△140,716千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「半導体・液晶関連装置事業」としていた報告セグメントの名称を「半導体・FPD関連装置事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称 品目		生産高(千円)	前年同四半期比(%)	
		生座同(十门)		
半導体・FPD関連装置事業				
	半導体関連装置	8, 222, 115	147.7	
	FPD関連装置	2, 441, 809	10.3	
	モータ制御機器	48, 259	152. 1	
計		10, 712, 184	36. 6	
ライフサイエンス事業		106, 245	65. 2	
合計		10, 818, 429	36. 8	

- (注) 1. 金額は、製造原価によっております。
 - 2. 第1四半期連結会計期間より、従来「ウエハ搬送機」としていた品目の名称を「半導体関連装置」、「ガラス 基板搬送機」としていた品目の名称を「FPD関連装置」にそれぞれ変更しております。これらの変更は品 目の名称の変更であり、生産実績に与える影響はありません。
 - 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比(%)
	品目		(70)		(70)
半導体・FPD関連装置事業					
	半導体関連装置	14, 352, 365	185.0	12, 132, 384	208. 4
	FPD関連装置	2, 748, 104	10.9	1, 488, 832	70. 8
竹山		17, 100, 470	51.9	13, 621, 216	171. 9
ライフサイエンス事業		144, 695	98.5	106, 580	279. 5
合計		17, 245, 166	52. 1	13, 727, 796	172. 4

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)	
品目			
半導体・FPD関連装置事業			
半導体関連装置	11, 627, 555	133. 3	
FPD関連装置	1,961,826	7.9	
モータ制御機器	57, 167	112.3	
部品・修理 他	2, 175, 621	150.7	
計	15, 822, 169	45. 0	
ライフサイエンス事業	161, 506	85. 4	
合計	15, 983, 676	45. 2	

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期	連結累計期間	当第2四半期連結累計期間		
14 子元	販売高(千円)	割合 (%)	販売高(千円)	割合 (%)	
Applied Materials, Inc.	_	_	2, 812, 037	17. 6	
Samsung Display Vietnam Co,.Ltd.	20, 799, 908	58. 8	_	_	
Samsung Display Co,.Ltd.	3, 928, 999	11. 1	_	_	

- (注) 1. Applied Materials, Inc. に対する前第2四半期連結累計期間の売上高は、3,726千円(総販売実績に対する割合0.0%)であります。
 - 2. Samsung Display Vietnam Co, Ltd. に対する当第2四半期連結累計期間の売上高は、950,555千円 (総販売実績に対する割合5.9%) であります。
 - 3. Samsung Display Co, Ltd. に対する当第2四半期連結累計期間の売上高は、732,494千円 (総販売実績に対する割合4.6%) であります。
- 2. 第1四半期連結会計期間より、従来「ウエハ搬送機」としていた品目の名称を「半導体関連装置」、「ガラス 基板搬送機」としていた品目の名称を「FPD関連装置」にそれぞれ変更しております。これらの変更は品 目の名称の変更であり、販売実績に与える影響はありません。
- 3. 前連結会計年度における「商品」は当連結会計年度より「モータ制御機器」に含めて表示しております。なお、前年同四半期比は前期実績を組替えた数値で比較しております。
- 4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。